島松水泳プール新設事業について

1. 要旨

島松水泳プール新設事業につきましては、令和6年8月に予備調査を実施し、その後、施設の詳細な仕様や構造を決定する実施設計を進めてまいりました。

この度、本実施設計が完了いたしましたので、その結果についてご報告いたします。

2. 実施設計の結果と事業費について

実施設計において事業費等の詳細な積算を行ったところ、工事費が、昨年の予備調査を基に想定していた2億4,699万4千円から、3億5,281万4千円になるとの結果となりました。

今回増額となった主な理由は、次のとおりです。

- ・本市のプール施設の在り方として、学校授業と一般開放の両立を図っていることから、実施設計時にあらためて運用面を精査したところ、4コースプールのうち1コース分は低学年用として運用するため 低床な仕様とし、学校授業の運用を再度考慮して、プールの幅を拡げたこと
- ・管理棟の一部について、コミュニティスペースの機能を持たせるため面積を拡げたこと及びバリアフリートイレの設置など、機能の充実を図ったこと
- ・本設計内容に基づき、資材価格や労務単価の動向を反映して事業費を精査・積算したところ、昨年 の予備調査時と比較して、さらに人件費や資材高騰等の増額分が生じたこと

この他、実施設計において、レイアウトを4コースプールに確定させたことから、設計変更に伴い補助金が減額見込みとなり、これにより繰越明許費の歳入額への影響が発生することから、影響見込額である4,146万1千円についても、令和7年度予算として増額の必要が生じました。

これらの増額分につきましては、本定例会最終日において補正予算案として提出する予定としております。

3. 実施設計後の追加工事費、歳入影響額

〇令和7年第1回定例会最終日補正予算工事費と、再精査後の工事費との差額

区分	令和7年1定補正額	実施設計後	追加工事費
工事費	※246, 994, 000円	※352, 814, 000円	(a)105,820,000円

※ 監理費及び事務費は除く

〇設計変更による補助金の減額に伴う、繰越明許費(歳入)への影響額

区分	予算額(歳入)	実施設計後(歳入)	影響額
交 付 金	47, 325, 000円	33, 504, 000円	13, 821, 000円
起債額	204, 500, 000円	176, 900, 000円	27, 600, 000円
一般財源	112,000円	72,000円	40, 000円
合 計 額	251, 937, 000円	210, 476, 000円	(b)41, 461, 000円

〇補正予算案提出予定額

(a)105,820,000円 + (b)41,461,000円 = 147,281,000円